

 評価のポイント**CL-4.看護実践能力：意思決定を支える力**
[45-4] グリーフケアとスタッフ支援**1. あなたが終末期ケアに携わったときの葛藤や困難感について考えてみてください。**

正解、不正解はない。学習者がこれまでの経験を振り返り、困難や葛藤を言語化することをまず大事にしてく欲しい。そして、その葛藤や困難を学習者間で共有して共感することはスタッフへのグリーフケアにもなるので行ってみたい欲しい。

2. あなたが感じた終末期ケアへの葛藤や困難感に対する対処方法について振り返り、個人としてさらにできることはないかを考えてみてください。

患者の死は看護師にとっても時に辛く、悲嘆反応が現れることがあるが、心のバランスを保持するためには、患者の死というストレスへの個人の対処方法を増やしておくことが大切であることを理解するよう促して欲しい（資料7）。

3. 終末期ケアに携わる医療者への組織的な支援体制として貴部署での課題や取り組みについて考えてみてください。

患者の死というストレスに個人だけの対処に頼ることは望ましくない。資料を参考に、自部署でどのような取り組みができるか、また院内にどのような支援体制があるのかについてディスカッションしてみると良い。